⑶　測定用受信機の総合選択度の曲線は、図１、図２及び図３に定める許容範囲内とする。

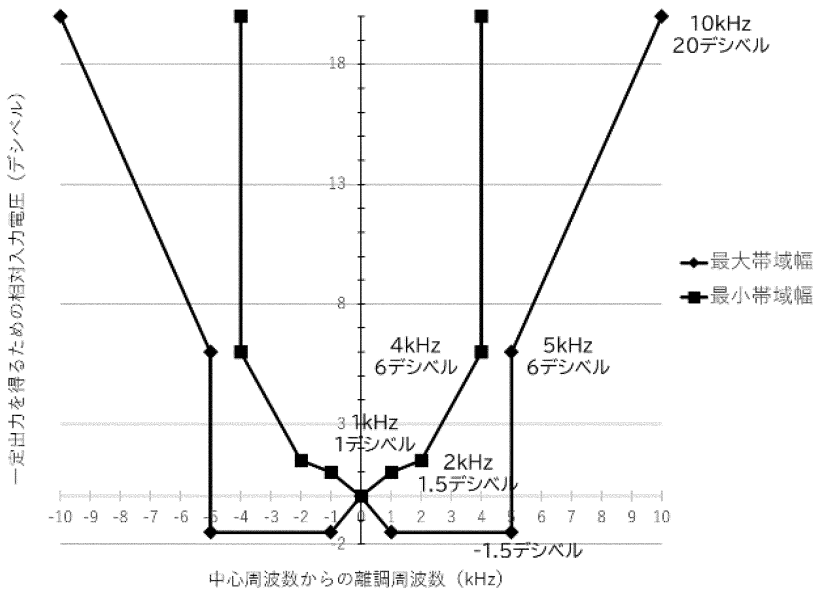


図１　150kHz以上30MHz以下の周波数範囲を測定する測定用受信機の総合選択度の条件

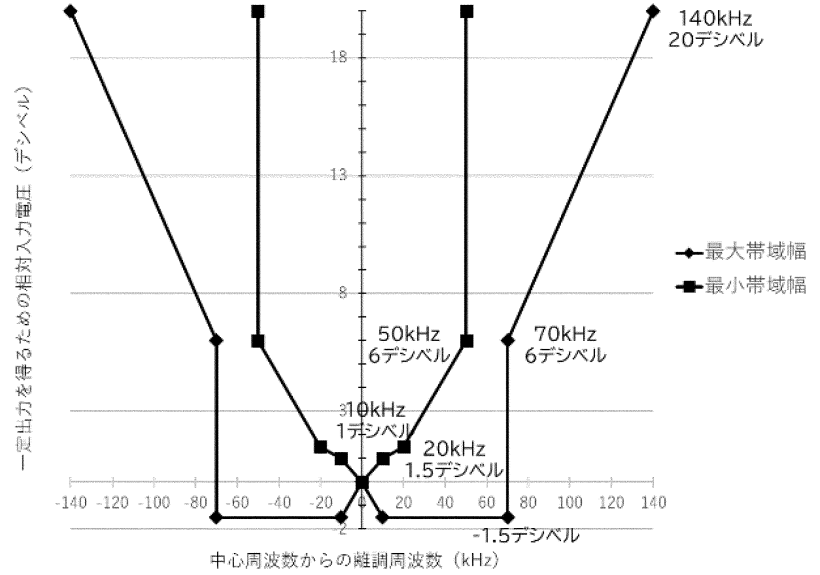


図２　30MHz以上１GHz以下の周波数範囲を測定する測定用受信機の総合選択度の条件

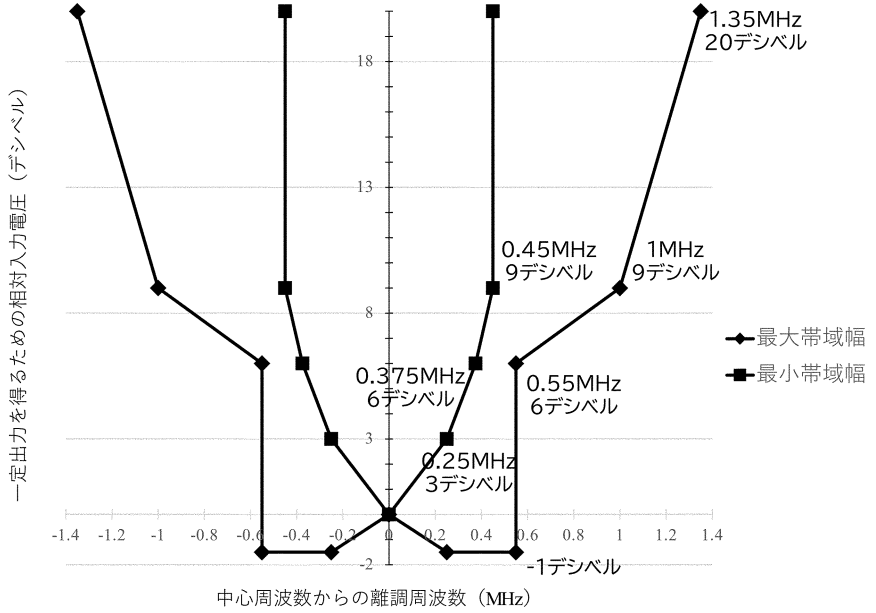


図３　１GHz以上18GHz以下の周波数範囲を測定する測定用受信機の総合選択度の条件

⑷　測定用受信機の周波数同調は、２％以内であること。

⑸　測定用受信機の中間周波抑圧比は、40dB以上であること。

⑹　測定用受信機の影像周波抑圧比は、40dB以上であること。

⑺　測定用受信機の応答は、相互変調の影響を十分に小さくすること。

⑻　測定用受信機の放射する電波雑音による測定値への影響は、１dB以下であること。

⑼　測定用受信機は、供試装置からの妨害波によって影響を受けずに動作すること。

２　準尖頭値測定用受信機は、次に定める条件を満たすこと。

⑴　準尖頭値測定用受信機は、次の表に定める特性を有すること。

表３　準尖頭値測定用受信機の特性

特性	測定周波数範囲	
	150kHz以上 30MHz以下	30MHz以上 １GHz以下
６dB低下点における通過帯域幅	９kHz	120kHz
検波器の電気的充電時定数	１ミリ秒	１ミリ秒
検波器の電気的放電時定数	160ミリ秒	550ミリ秒
臨界制動指示計器の機械的時定数	160ミリ秒	100ミリ秒
検波器前段の回路の過負荷定数	30dB	43.5dB
検波器と指示計器間の直流増幅器の過負荷係数	12dB	６dB